

第66回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

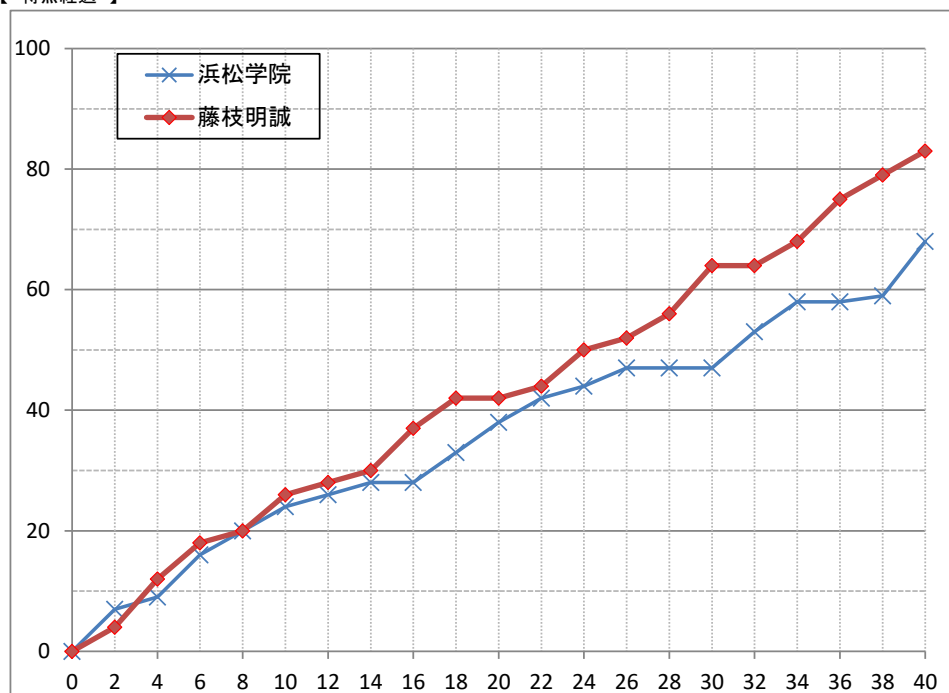
決勝リーグ	
試合日	2018年6月3日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	11:40

TEAM A		TEAM B
浜松学院 (西部)	68	83 藤枝明誠 (中部)
	24 - 26	
	14 - 16	
	9 - 22	
	21 - 19	
	OT	

TEAM A 浜松学院 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		足立悠太	0				2
5	*	中川賢人	7		2	3	4
6	*	新村健心	4		1	2	4
7		中村健生	0				
8	*	後藤陸人	14	2	3	2	4
9	DNP	于振華	0				
10	DNP	陳相廷	0				
11	DNP	小金沢彪	0				
12	*	伊藤凧都	9		4	1	5
13	*	葉山大誠	23	2	7	3	4
14	DNP	前田晃希	0				
15		辺田涼介	11		5	1	5
16		鈴木涼輝	0				1
17	DNP	堀江俊司	0				
18	DNP	大庭颯馬	0				
19	DNP	赤土大介	0				
20	DNP	松本楓	0				
21	DNP	長坂元暉	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			68	4	22	12	29

TEAM B 藤枝明誠 (中部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野口嶺	6		2	2	4
5		鈴木翔	0				
6	*	菊地広人	19	2	5	3	4
7	DNP	川越大輔	0				
8		丹藤和輝	0				1
9	*	中谷陸人	7		3	1	
10	*	浜本健	16		6	4	1
11		朝比航士郎	1			1	
12		中村和磨	0				
13		角野俊伍	2		1		1
14		KAMISSOKO	12		3	6	3
15	*	SEKOU	11		5	1	3
16		山下輝夫	0				1
17		押金紘輔	0				
18		馬場龍翔	4			4	
19		藤澤晴琉	2		1		1
20		村松慶俊	2		1		3
21		早瀬悠斗	1			1	
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			83	2	27	23	22

【得点経過】



【戦評】

1PD 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。浜松学院は正確なアウトサイドシュートと積極的なオフェンスリバウンドで得点を重ねる。一方藤枝明誠は、⑥菊池を中心に力強いドライブで得点を重ねていく。互いに気迫のこもったオフェンスで一進一退の攻防が続く。第1ピリオドは24-26で終了する。

2PD 第1ピリオドと変わり、互いが相手のオフェンスに対応し、攻めあぐむ時間帯が続く。その中、藤枝明誠の⑭KAMISSOKOがオフェンスリバウンドからファウルをもらい、FTを落ち着いて決める。少しずつ藤枝明誠が点差を広げていく。浜松学院もドライブからファウルをもらい、FTを決め追いつける。最後にはセットプレーから⑮辺田が決めるが、38-42藤枝明誠のリードで前半を終了する。

3PD 後半も互いにマンツーマンディフェンスでスタート。藤枝明誠は⑮SEKOUのゴール下で確実に得点を重ねていく。浜松学院は⑧後藤の速攻、3Pで追いつけるが、藤枝の⑮SEKOUの高いブロックになかなかシュートを決められず、47-64藤枝明誠のリードで第3ピリオド終了。

4PD 藤枝明誠17点リードでスタート。浜松学院は⑬葉山のドライブから⑮辺田のゴール下への合わせで連続得点。残り7分で8点差まで詰め寄る。しかし、藤枝明誠は⑥菊池のドライブ、3Pで再び浜松学院を突き放す。浜松学院は最後まで粘り強いディフェンスを続けるが藤枝明誠の猛攻を止められず、68-83で終了。藤枝明誠が2勝目を手にした。

戦評(文責) 井出悠斗(遠江総合高校) 記入者 鈴木澄玲(袋井商業高校)